

R&D 懇話会(第 156 回)

レアメタルのサステナビリティ

主催 公益社団法人日本化学会産学交流委員会

日 時：平成 23 年 7 月 1 日（金）17:00-

会 場：化学会館（東京都千代田区神田駿河台 1-5） *定員（20 名）になり次第締め切り

話題提供 - レアメタルのサステナビリティ（17:00-18:30）

[企画趣旨] レアメタルは、透明電極やニューセラミックス、水素吸蔵合金など機能性材料製造に欠かせない、自動車関連産業や電子関連産業などでも頻繁に使われる原材料である。長期にわたるレアメタル利用という観点からは、資源の偏在による供給不安の解消や、リサイクルに適用可能な新規技術開発などが求められている。そこで今回の懇話会では、レアメタルを巡る諸問題に深く関わられているお二人の先生方に、サステナビリティを含めた観点から御講演頂く。

17:00-17:45 レアメタル概論 - 製錬技術・サステナビリティ-

（東大・生研）岡部 徹

近年、レアメタルの重要性とその将来性について、テレビや新聞などでも頻繁に取り上げられ、社会的な関心が高まっている。本講演では、資源確保やリサイクル可能性のある新技術など、多様な観点からレアメタルを取り巻く状況を紹介する。

17:45-18:30 レアメタル産業とその資源開発の問題点

（三菱商事）太田 辰夫

レアメタル産業の実態とその資源開発を行う際に特徴的な問題点とその解決方法は何か等、総論から各論まで中国問題も交えて紹介する。

意見交換会 - 講師・R&D 懇話会会員・懇話会企画委員との自由討論（18:30-20:00）

講師・参加者による懇親会。意見交換を行いながら幅広い交流を行っていただきます。

■参加費

| 申込区分 | 金額 |
|-----------|---------|
| R&D 懇話会会員 | 5,000 円 |
| 一般 | 7,000 円 |

■申込方法

電子メールでお申し込み下さい。お申込みの際、以下の内容を併せてご明記下さい。
メールタイトルに「7/1 R&D 懇話会 参加希望」と題記し、①氏名②勤務先③職名
④勤務先住所⑤電話番号⑥FAX 番号⑦E-mail を明記下さい。

お申込先/お問い合わせ先 公益社団法人日本化学会事務局 R&D 懇話会担当
電話 03-3292-6163、FAX 03-3292-6318、E-mail sangaku@chemistry.or.jp
R&D 個人会員募集中 詳細は上記お問い合わせ先まで